



令和6年度

# 学校経営計画 概要版

瑞穂町立瑞穂第二小学校

校長 嶋田 豊

## 学校教育目標

◎進んで学ぶ子 ○思いやりのある子 ○健康で明るい子

### 【目指す学校像】

- 児童が生き生きと活動する学校
- 子供も教師も本気の学校
- 保護者、地域と共に歩む学校

### 【目指す児童像】

- 自ら考え、進んで行動する児童
- 人権・規範意識の高い児童
- チャレンジ精神あふれる児童

### 【目指す教師像】

- 子供の成長を考える教師
- 常に向上心をもった教師
- 自他の愛情にあふれる教師

## 何事にも挑戦し、愛情をもって本気で取り組む学校

## 今年度の取組項目と方策

### ① 学力向上【重点項目】

#### 1) 授業改善

- ・主体的・対話的で深い学び
- ・自分の考えをもつ時間の確保
- ・話し合い活動の充実（協働）
- ・二小学習スタンダードの定着
- ・タブレットパソコンの活用
- ・デジタル教科書等の ICT の活用

#### 2) 家庭学習 学年×15分

- ・宿題、自主学習の充実
- ・eライブラリ（PC）の活用

#### 3) 基礎・基本の徹底、定着

- ・朝学習、放課後学習教室、学びのテーマパークの充実
- ・定期的な反復学習の実施

### ② 健康・体力

#### 1) 基本的生活習慣の定着

- ・早寝、早起き、朝ご飯

#### 2) 体力の向上・運動意欲の向上

- ・体育授業の充実
- ・運動の日常化（外遊び）
- ・「けんこうタイム」の実施（学級遊び・異学年交流）
- ・長縄跳び大会、持久走大会
- ・体力テストの分析と活用
- ・一流のアスリートの招聘

#### 3) 健康指導の充実

- ・保健学習（体育科で実施）
- ・保健指導（全学年2回実施）
- ・がん教育・認知症理解教育

### ③ 人権・道徳教育の推進

#### 1) あいさつ運動・言葉づかい

- ・明るく、元気に、丁寧に 音楽劇

#### 2) 人権教育の推進

- ・代表委員会等による取組
- ・いじめ標語 ・あいさつ川柳
- ・励ましの言葉・感謝の気持ち
- ・「みずほあったか先生」

#### 3) 特別の教科道徳

- ・教科書、道徳ノートの活用
- ・多面的な考え、議論する道徳

#### 4) 道徳授業地区公開講座

- ・保護者、地域と連携
- ・情報モラル教育の推進

#### 5) 情報モラル教育

- ・ネットモラル（ストップ20推進）
- ・情報活用能力の育成

### ④ 特別支援教育

#### 1) 特別支援教室の充実（みどり教室）

#### 2) 特別支援委員会の充実

- ・組織的な運営
- ・「理解教育」を全学級で実施
- ・毎週の職員会での情報共有

#### 3) 関係機関との連携

- ・保護者、担任、特別支援教育コーディネーター、SC、町選任相談員等との連携、相談の充実

### ⑤ 特色ある教育

#### 1) ふるさと学習「みずほ学」

- ・地域や郷土を愛する心情の育成
- ・地域人材や地域伝統文化の活用

#### 2) 異学年交流（学習）

- ・音読発表会 ・PCによるプレゼン

#### 3) 校庭芝生の活用

- ・学年行事 ・異学年交流（遊び）

#### 4) 読書活動の推進

#### 5) プログラミング教育の推進

### ⑥ 生活指導

#### 1) 基本的生活習慣の確立

- 生活指導スタンダードの充実

#### 2) 規範意識の定着

- ・時間や決まりを守る児童の育成

#### 3) いじめ・体罰の撲滅

- ・児童のデータを共有
- ・早期発見・早期対応・組織的対応

#### 4) 校内外での安全教育

- ・避難訓練、安全点検の実施
- ・教員の地域パトロールを実施

### ⑦ 研究・研修

#### 1) GIGAスクール構想の推進

- ・効果的な活用法、ルール設定

#### 2) 校内研究の充実

- ・国語科（研究授業6回実施）
- ・言語活動の充実（対話的活動）
- ・町校内研究発表会の実施
- ・OJT研修会の実施

#### 3) 校外研修

- ・町教研、他校研究会への参加

### ⑧ 家庭・地域

#### 1) 情報発信の充実

- ・学校だより等のお便りの充実
- ・二小にこにこ日記を適宜配信
- ・不審者情報等のメール配信
- ・HPの更新、情報掲載

#### 2) 家庭との連携

- ・SNS東京ルール・ストップ20推進
- ・PTA、地域活動への連携充実
- ・付加価値の高い保護者会の実施

### ⑨ 経営参加

#### 1) 組織的体制の構築

- ・教職員一丸となった教育活動

#### 2) 開かれた学校

- ・学校運営連絡協議会開催（3回）
- ・学校評価アンケートの実施、公表
- ・学校公開、授業参観の実施

#### 3) 働き方改革推進（教員の健康）

- ・校務を見直し、児童と関わる時間を確保（校務のICT化、バーベレス、朝から教室）